

## 令和 5 年度 学校経営計画書

学校番号	32	学校名	静岡県立清水西高等学校	校長名	堀之内 育子
------	----	-----	-------------	-----	--------

### 1 スクールミッション

校訓「清く けだかく 美しく」の理念のもと、自立心と社会性を身に付け、高い志を持って行動する、心豊かで地域の未来を創成するグローバルリーダーの育成を目指す。

### 2 スクールポリシー

グラデュエーション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら課題を設定し、考え学び続ける生徒（探究力）</li> <li>・道徳性、社会性、協働する力を備え、豊かな人間関係を築くことができる生徒（人間関係構築力）</li> <li>・地域の素晴らしさを理解し、未来を創生できる生徒（地域貢献力）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバルリーダーの育成 総合探究「道しるべ」</li> <li>・特色あるカリキュラムの構築 1年次からの特進クラス 医療看護コース</li> <li>・ボランティア活動の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習や諸活動に真剣に取り組んでいる生徒</li> <li>・自らの将来や地域のことを考えている生徒</li> <li>・郷土を愛し地域の看護・医療に関心のある生徒</li> </ul>

### 3 スクールポリシー具現化の柱（重点目標はゴシック体で記載）

#### ア 人間力(知力・体力・心力)の向上

授業や部活動・生徒会活動・地域貢献活動等、あらゆる場面で自他を尊重し合い、自らの課題に取り組むことを通して 21 世紀を生き抜く人間力（知力・体力・心力）を育む。

#### イ グローバルリーダーの育成

総合的探究の時間「道しるべ」や「オンリーワンハイスクール事業」等の様々な学びを通して、自己有用感を高め、共生社会を生きる、思いやりと社会性のある人間を育てる。

#### ウ 教員相互及び地域との連携の強化

地域の諸機関・団体・コンソーシアム等と連携を図り、教職員と生徒が一体となり教育活動を推進する。

#### エ 教育環境整備の推進及び ICT 教育の充実

学習環境の整備・充実に努めるとともに、安全安心な施設の整備を目指す。  
教職員の ICT 活用指導力の向上を図る。

#### オ 各分掌による業務改善の推進

教職員のワークライフバランスを推進し、働き方改革に努める。

### 4 本年度の取組

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
<b>ア</b>	<b>知力の向上</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習時間調査、テスト一週間前の自学自習、課題未提出者指導の強化により学習習慣の確立を図る。</li> <li>・シラバスの活用、放課後補習の充実、自学自習の実施により学力の定着を図る。</li> <li>・ICT を活用した授業改善を推進する。</li> <li>・全教員の共通理解による観点別評価を実施する。</li> <li>・資格取得を奨励する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日 1 時間以上家庭学習に取り組む生徒 60%以上</li> <li>・テスト前学習実施</li> <li>・各科目の 11 月模試の SS は、特進クラス上位 50%の平均 50 以上、看護医療及び一般の平均 40 以上</li> <li>・授業改善月間を年 2 回実施</li> <li>・ICT を活用した AL 型授業の公開 1 人年 2 回以上実施</li> <li>・英検受験 100 人、料理検定等受験 20 人、漢字検定受験 30 人、情報処理検定受験 10 人</li> </ul>	教務課 進路課 図書・研修 1 年部 2 年部 3 年部 各教科部活動

		<ul style="list-style-type: none"> <li>ベネッセ総合学力テスト・模試・スタディサポートなどの測定ツールを活用し授業改善に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>測定ツールの結果を検証し、授業改善に取り組んだ教員 80%以上</li> </ul>	
	<b>体力の向上</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育の授業と運動部活動では、基礎体力の保持増進を図り、新体力テストの成績向上と、運動に対する意識の向上を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1、2年生新体力テストの記録は、春から秋の伸び率 50%以上</li> <li>体育やスポーツ及び心身の健康に関する意識の向上を実感する割合 80%以上</li> </ul>	保健課 体育科
	<b>心力の向上</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>芸術の授業、文化部活動及び芸術鑑賞等文化的行事を通して、豊かな感性を育み、自己表現力や創造力を伸長させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒アンケート「芸術鑑賞の満足度」80%以上</li> </ul>	生徒課 芸術科 図書・研修
		<ul style="list-style-type: none"> <li>朝読書、ビブリオバトルを通して、読書の習慣を確立することにより、深く考える姿勢を育てるとともに、生徒の知的興味や好奇心をより喚起する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間 5 冊以上の本を読んだ生徒の割合 60%以上</li> <li>朝読書に積極的に取り組んでいる 70%以上</li> </ul>	図書・研修
<b>イ</b>	<b>グローバルリーダーの育成</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンリーワンハイスクール事業を推進する。</li> <li>総合的な探究の時間「道しるべ」、特別活動の充実を図り、地域との連携や進路ガイダンスにより、確かな職業観に基づいた進路目標の実現を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンソーシアム会議年間 2 回以上</li> <li>各学年、地域連携企画または進路ガイダンス等外部の話聞く会の開催年 2 回以上</li> <li>コンソーシアム各機関への情報提供各学期 1 回以上</li> </ul>	グローバル委員会 全分掌・教科・事務部
		<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒自ら品位と規律ある生活習慣の確立を目指す。(身装・挨拶・言葉遣い・時間厳守など)</li> <li>18 歳成人化の課題について生徒及び保護者に周知徹底を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部講師の身装指導講話年間 1 回以上</li> <li>遅刻 1 日学年平均 3 人以下</li> <li>生徒・保護者向け講話 1 回以上</li> </ul>	生徒課 公民科 家庭科 総務課
		<ul style="list-style-type: none"> <li>保育体験やボランティア活動等を通して、他を思いやる心・生命を尊ぶ心・福祉の心やコミュニケーション力を育み地域とのつながりを深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部活動一地域貢献の実施</li> <li>全校生徒が年間 1 回以上ボランティア活動実施。</li> </ul>	各部活動 医療看護コース 地域交流委員会
		<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全教育・防災教育・薬学講座等を通じて、自らの命を守るとともに、生命の大切さを育む指導をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通事故 10 件以下と違反件数の前年比半減</li> <li>メディアポリシー違反 0 件</li> </ul>	生徒課
			<ul style="list-style-type: none"> <li>「保健だより」隔月発行、朝食摂取率 95%以上、治療率 70%以上</li> </ul>	保健課
		<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会活動・委員会活動を一層活性化して、責任感や生徒の自治意識を高める。</li> <li>校則を継続的に検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒アンケート「学校行事に積極的に参加」80%以上</li> <li>生徒意見に対する検討率 100%</li> </ul>	生徒課
				<ul style="list-style-type: none"> <li>教科会議・教科間会議等を活用し、全職員で「わかりやすい授業」を実践し、生徒の学力向上を図る。</li> <li>学校指導検討委員会など各種会議を活用して、学習指導・生徒指導・進路指導・教育相談・特別支援教育等について教職員の共通理解を図る。</li> </ul>
<b>ウ</b>	<b>教職員相互及び地域との連携の強化</b>			

様式第 1 号

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・不祥事根絶に向けた職員の意識高揚を図るための研修を一層充実させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不祥事根絶及び体罰 0</li> </ul>	全教職員
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育相談体制を数的・質的に充実させるとともに、関係者及び教職員間の情報交換と連携を密にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「教育相談だより」の定期的発行。「自己診断シート」の学期ごとの実施・担任及び副担任による教育相談の実施。</li> </ul>	保健課
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校案内・学校紹介動画・一日体験・オープンスクール・ウェブページ・ツイッター等の活用により、情報発信及び中学校訪問を強化する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生一日体験入学参加者数 1,000 名以上</li> <li>・週 3 回以上のツイッター更新</li> <li>・学校広報紙の企画・制作</li> <li>・運営委員等の中学校訪問年 4 回以上</li> </ul>	教務課・情報広報学校経営戦略室
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校・連合自治会・静岡市の三者が一体となり防災意識の高揚を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災連絡会の参加</li> </ul>	総務課
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA 会員相互の連絡体制の確立による事業の効率化を図る。</li> <li>・PTA 事業の見直しと活性化を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絆メール等を活用し、役員間の連絡を円滑にする。</li> <li>・PTA 総会後の懇談会を実施し、保護者と職員の情報交換の機会とする。</li> <li>・PTA 会員ツイッター登録のよびかけ</li> </ul>	
エ	教育環境整備の推進及び ICT 教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃活動を通して主体的に清掃、教育環境整備に取り組む姿勢と習慣の育成。</li> <li>・安全・安心を確保するために施設・設備の維持管理及び充実に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒全員清掃活動の実施</li> <li>・職員安全衛生委員会の定期的開催</li> </ul>	保健課
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校経営予算を効果的に執行し、教育環境の整備と教育活動の充実を図る。</li> <li>・学校施設の定期点検を確実に実施する</li> <li>・法令基準に沿った事務処理を行う。</li> <li>・執務環境整備・充実を図る。</li> <li>・新校舎建設に伴う関係機関との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算執行状況を定期的に確認し、執行率 99%とする。</li> <li>・安全安心な施設の整備のために、法定点検での不備指摘前年比 10%減</li> <li>・検査における文書指示事項なし</li> </ul>	事務部
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・BYOD 導入及び実施に伴う環境整備</li> <li>・ICT 教育に関する積極的な情報提供・研修を実施する。</li> <li>・ICT を活用した探究学習の推進を研究する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新 1 年生の 5 月からの導入実施</li> <li>・Google アカウントを校務に活用できる教員 80%以上。</li> <li>・Google Classroom を活用できる教員 80%以上。</li> </ul>	情報・広報課 教務課
オ	ワークライフバランスの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定時退庁日を設定し促進を図る。</li> <li>・夏季休暇や家族休暇等の利用の促進を図る。</li> <li>・時間外業務等が多い職員について、適宜、管理職が面談を実施する。</li> <li>・日常の業務を見直す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日 20 時までの完全退勤 70%以上</li> <li>・各学期面談実施率 100%</li> <li>・各分掌による業務改善の推進、1 分掌 1 業務改善</li> </ul>	全教職員・各分掌